

対象年度		平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート												
事務事業名		外国語指導助手派遣事業						予算事業名		外国語指導助手派遣事業費						
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令							
				10	01	03	0502	経常経費								
総合計画体系		4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文							事業の区分		主要事業					
		4-1生きる力を育む教育環境づくり(学校教育)														
		①教育内容の充実							担当課係等		学校教育課					
7外国語教育の充実							指導課									
事業期間		継続(平成26年度～平成32年度)														
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】									
中学校においては、外国語指導助手が英語教師とともに授業に入り、直接会話指導や発音指導等のコミュニケーション活動の支援をする。小学校においては、外国語活動の中で外国語指導助手がコミュニケーション活動の中心となって学習を支援する。							文部科学省の小中高等学校を通した英語教育全体の抜本的拡充の方針により、各市とも積極的に取り組んでいる。									
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】									
中学生の英語によるコミュニケーション能力や小学生の外国語(英語)活動の充実を図る。							外国語指導助手(ALT)・小中学校児童生徒									
							【事業をとりまく環境の変化】									
							2018年から段階的に先行実施される「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」に向けて、市民の英語教育に対する関心は高まっている。本市では、「小学校英語活動推進事業」とあわせて、英語教育の充実に努める。									
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】								
中学生の英語によるコミュニケーション能力や小学生の外国語(英語)活動の充実を図る。				中学生の英語によるコミュニケーション能力や小学生の外国語(英語)活動の充実を図る。				中学生の英語によるコミュニケーション能力や小学生の外国語(英語)活動の充実を図る。								
■事業費																
				H29年度		H30年度										
財源内訳	国庫支出金			0		0										
	県支出金			0		0										
	地方債			0		0										
	その他			0		0										
	一般財源			15,336		18,999										
歳入計(千円)				15,336		18,999										
歳出内訳	節(番号+名称)			金額(千円)		金額(千円)										
	13委託料			15,336		18,999										
歳出計(千円)(A)				15,336		18,999										
伸び率(%)						23.88										
備考	総合計画 112ページ 予算書 157ページ															

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	小・中学校派遣日数（1校あたり）	日	目標	200.00	200.00	200.00
			実績	200.00	0.00	0.00
	小・中学校実施時間数（1校あたり）	時間	目標	35.00	35.00	35.00
			実績	35.00	0.00	0.00
成果 指標	総契約日数	日	目標	800.00	800.00	800.00
			実績	800.00	0.00	0.00
	総活動日数	時間	目標	800.00	800.00	800.00
			実績	800.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	文部科学省の政策と合致しており、必要性は高くなっている。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外には実施できない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在のやり方が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	ALTの資質に問題がある場合がみられる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	広い範囲に便益が提供されており、偏りはみられない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	英語に対する意欲・関心は高まっている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	検討しながら改善していきたい。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
今後、より有能な外国語指導助手を確保するための採用方法の工夫・改善が必要である。また、「小学校英語活動推進事業」との連携を検討したい。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
平成30年度から契約形態を業務委託から派遣委託に変更した。これによりALTと学校とが直接打合せを行えるようになった。今後も改善を進めていきたい。			

■方向性

1 次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 市内小中学校にALTが派遣されているが、優秀な人材が必ず派遣されるとは限らない。授業の質的改善のために、指導力のある優秀な人材を採用し、児童生徒の英語力向上を図っていく。	
2 次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	